

いみずキャリアステップ応援塾事業【射水市】

個別事業費	2,534 千円
交付金額	1,264 千円

地域の実情と課題

本市は、幅広い業種の企業誘致に取り組み、魅力ある安定した雇用の創出・確保に努めているが、本市の労働力人口は、平成7年をピークに減少している。一方、管理職に占める女性の割合は、令和5年度が12.5%、令和6年度が14.0%と低い数値となっている。

これまで就業支援に関する情報の提供や合同企業説明会の開催などに取り組んでいるが、さらなる人材の獲得や定着が求められている。とりわけ働く意欲や能力のある女性が活躍し生き生きと働き続けられる環境づくりが本市の課題と捉えており、女性就業者と女性管理職の増加に向け取り組んでいく。

事業の特徴

令和7年度では、今後管理職としての役割を担う女性を対象とし、管理職に必要な基本知識を学ぶコースと、既に管理職として活躍している女性を対象とし、さらにレベルアップするために必要な応用スキルを学ぶコースを設け、セミナー全3回を実施した。

また、女性の管理職登用を促すために、企業や地域でのアンコンシャス・バイアス解消をテーマとした講演会を開催した。

さらに、応援塾の内容や塾生の感想をまとめた報告書を発行し、塾生が所属する企業・団体や、市内企業等へ配布し、取り組みを周知した。

事業の効果

「いみずキャリアステップ応援塾」の実施により、職場や家庭での女性活躍推進の機運の醸成及び環境整備促進が図られた。また、業種・職種を超えたネットワーク形成により、女性自身のエンパワーメントを推進できた。

セミナー毎に塾生へのアンケートを実施し、セミナーの感想(満足度)や仕事への活用方法、自身の成長等について回答してもらった。セミナーの事業効果及び課題を随時整理することができたため、効果的な事業の実施に繋がったと考える。

目的・目標

【目的】
市内企業等において、女性が生き生きと活躍できる環境づくりを目指し、リーダーの役割を担う女性のスキルアップと相互交流、業種・職種の枠を超えたネットワークの形成を支援する。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	参加者数	30人 (アウトプット)	56人 (塾生19人、講演会来場者37人)	100%
事業KPI	参加者満足度	90% (アウトカム)	96% (塾生100%、講演会来場者96%)	100%

連携団体

- ・株式会社プレステージ・インターナショナル
- ・射水商工会議所
- ・射水市商工会

今後の課題

より多くの事業所から本事業への参加を促すため、市内企業や市民に対する周知方法の見直しなどに取り組む必要がある。

また、塾生アンケートの結果を踏まえ、塾生同士の交流会の開催や、同業者・他業者でのグループワークの開催などカリキュラムの変更を検討する。

事業の概要

いみずキャリアステップ応援塾

目的:リーダーの役割を担う女性のスキルアップと相互交流、業種・職種の枠を超えたネットワークの形成を支援する。

対象:市内企業等に勤務し、今後、それぞれの職場において管理職としての役割を担う女性…[ビギナーコース](#)

市内企業等に勤務し、既に管理職として活躍している女性、過去の本事業の卒業生…[マスターコース](#)

回	コース	内容
第1回 8月20日(水)	ビギナーコース	ビジネスマナー研修 相手に与える印象を考え、マナーの役割を再確認する。服装が与える印象を理解し、立ち振る舞いを、実践を通じて身に付ける。
	マスターコース	アンガーマネジメント研修 「怒り」の影響を考え、アンガーマネジメントとは何かを理解する。「怒り」の自己評価・自己分析を通じて、「怒り」とは何かを学ぶ。
第2回 10月14日(火)	ビギナーコース	メンタルヘルスケア研修 自身の思い込みの癖を知り、ポジティブに変える自動思考を身に付ける。 ラインケアを理解し、早期発見のために意識することを考える。ストレス要因を把握し、改善に向けて今後の取り組みに繋げる。
	マスターコース	情報発信力研修 情報発信のプロセスやターゲットへの理解を深め、効果的なメッセージの構築方法と情報発信手法を身につける。
第3回 12月17日(水)	両コース 合同	DiSC®研修 自身の行動の特性を理解することで、コミュニケーションの質を高める。
講演会 11月29日(土)	両コース 合同	いみずキャリアステップ応援塾講演会 ～女性活躍を阻む企業や地域のアンコンシャス・バイアス解消～ 講師:村上 和彦 氏 (元日本テレビプロデューサー)